

2018/03/02

研修委員会議事録

2018年2月28日（水）18:00～20:30

N=ONEビル4階 TAMARIBA

会議名称 第三回会員研修委員会「ロータリー懇談会」

会場 仁寺洞4階 談話室

出席会員

福原、長田、万崎、小泉、野口、岡本、山本、箕輪、高澤、齋藤、
委員 白鳥、小池、始関 以上13名

「変えてならないロータリーの基本理念 溢れている情報を整理して理解しましょう」（松田地区理念研究委員長） 添付資料月信2月号参考
をテーマにフリートーキングを行う

冒頭 山本会長挨拶、小池がハナ補佐の挨拶と御礼

前段で下記の内容を確認してからはじめる

☆奉仕の理想・・・二つの奉仕哲学

「最も多く奉仕するもの最も多く報われる」（アーサーフレデリック・シェルドン）

事業の継続的な繁栄を願う職業奉仕の理念

ロータリーが他の奉仕団体大きく異なる点は職業奉仕である

☆「超我の奉仕」（フランクリン・コリンズ serves not self がもと）

「他人のことを思いやり 他人のために尽くすこと」と定義されているを

懇談会内容

1.いろいろな年代が会員構成されているから

先輩会員から礼儀作法をはじめ対人関係の対処方法などを教えてくれる

2.素晴らしい人に出会える。他県から来る人にとって、人脈作りと

仕事においてすごく役立つ組織である。

3.親睦が基本である。何でも気楽に話し合える懇談会は親睦に相応しい

4.理論、思想より楽しむことが大事 議論の対立を避け寛容の精神を大切に

5.市民にロータリーの存在を知ってもらうこと 例えば「縄跳び大会」など主催しては

6.委員会活動において単年度制は年度により取り組みに温度差があるのは如何か

以上の意見について出席会員から様々な意見が相次いだ